Nikon

NIKKOR

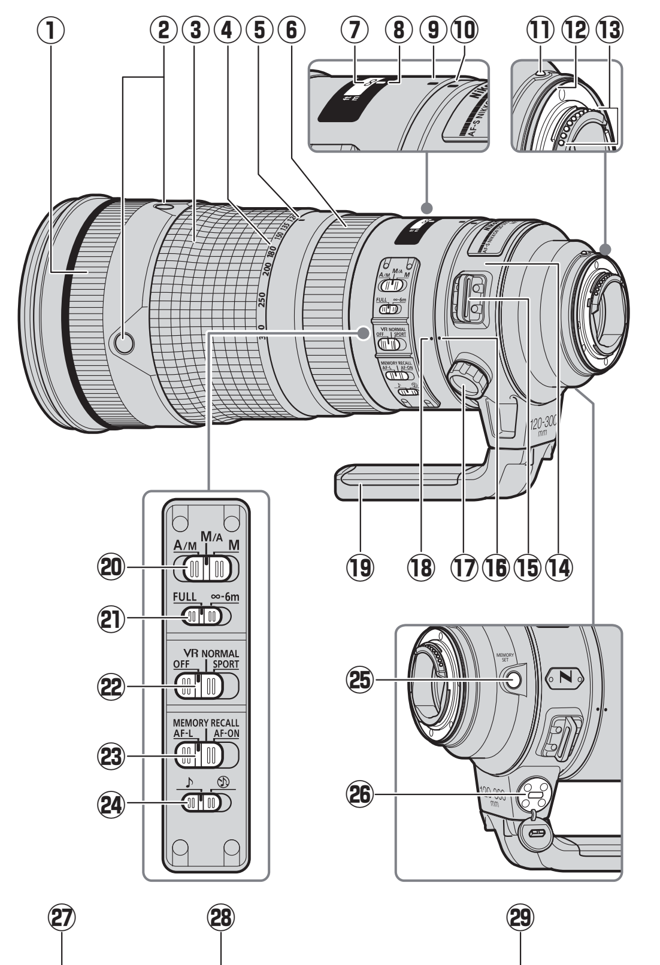
AF-S NIKKOR 120-300mm f/2.8E FL ED SR VR

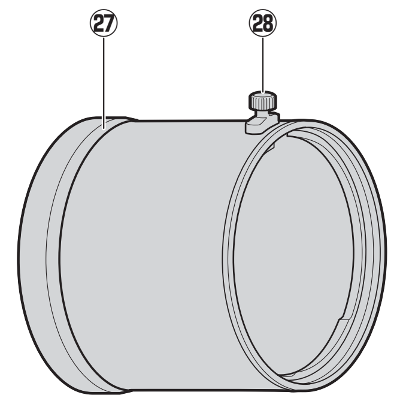
Jp 使用説明書
Tc 使用說明書
Sc 使用说明书

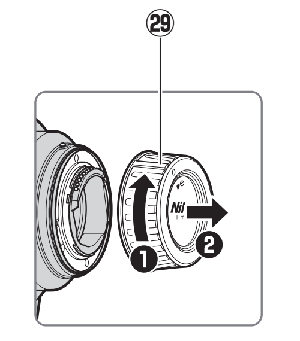
CE

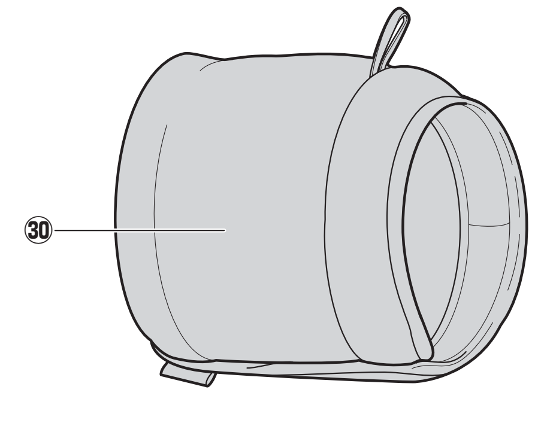
Printed in Japan
SB0A02(3M)
7MA0553M-02 △

NIKON CORPORATION

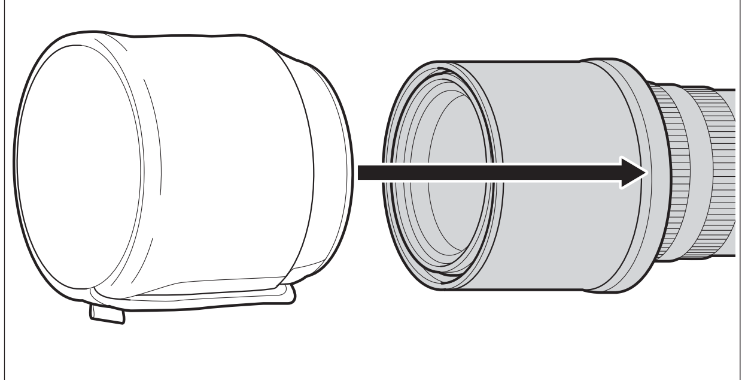








レンズキャップ（フロントキャップ）の取り付け方 /
安装镜头盖（前盖）



☑ **レンズの持ち運びについて**
レンズを持ち運ぶとき、またはレンズをカメラに装着した状態で持ち運ぶときは必ずレンズキャップを取り付けてください。

☑ **運輸鏡頭**
運輸鏡頭或者運輸安裝有鏡頭的相機之前，請務必先蓋上鏡頭蓋。

Jp 使用説明書

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書もご覧ください。

- このレンズは、デジタル一眼レフカメラの D2 シリーズ、D1 シリーズ、D200、D100、D90、D80、D70 シリーズ、D60、D50、D40 シリーズ、D3000、およびフィルム一眼レフカメラには対応していません。

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

⚠ **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意** 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。

⊘ は、してはいけない内容です。
❗ は、実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

⊘ 分解禁止	**分解、修理または改造をしない** **落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない** 感電やけがの原因になります。
❗ 実行	**熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源を取り外す** 放置すると、発火、やけどの原因になります。
⊘ 禁止	**水でぬらさない** **ぬれた手で触らない** 感電や発火の原因になります。
⊘ 禁止	**引火、爆発のおそれのある場所では使わない** プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、爆発や火災の原因になります。
⊘ 禁止	**レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ない** 失明や視力障碍の原因になります。
⊘ 禁止	**幼児の手の届くところに置かない** 故障やけがの原因になります。 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
⊘ 禁止	**ストラップ類を首に巻きつけない** 事故の原因になります。
⊘ 禁止	**高温環境や低温環境では、直接触らない** やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

⚠ 注意

⊘ 禁止	**レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない** 集光して、内部部品の破損や発火の原因になることがあります。逆光撮影では、太陽を画角から十分にずらしてください。画角から太陽をわずかに外しても、発火の原因になります。
⊘ 禁止	**夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない** 故障や発火の原因になります。
⊘ 禁止	**三脚などにカメラやレンズを取り付けたまま移動しない** 故障やけがの原因になります。

レンズの使い方

各部の名称と機能

左図で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。

① すべり止めゴム	—	—
② フォーカス作動ボタン	フォーカス作動ボタンを押すと、フォーカス作動設定スイッチで設定した機能が使えます。	詳しくは ➡ B
③ ズームリング	このリングを回転させるとズーミングができます。 ・撮影を行うときは、ズーミングして構図を決めてからピント合わせを行ってください。	—
④ 焦点距離目盛	ズーミング時の焦点距離の目安として使用します。	—
⑤ 焦点距離目盛指標		
⑥ フォーカスリング	フォーカスリングを回転させるとマニュアルでピント合わせができます。	詳しくは ➡ A
⑦ 距離目盛	撮影距離（カメラの撮像素子から被写体までの距離）を確認できます。 ・距離目盛は目安であり、被写体までの距離を保証するものではありません。また、遠景撮影でも被写界深度などの影響により∞マークに届かない位置でピントが合う場合があります。	—
⑧ 距離目盛基準線		
⑨ レンズ回転位置指標	装着したカメラを横位置や縦位置に回転させるときの指標です。	詳しくは ➡ E
⑩ 三脚座リング回転位置指標		
⑪ レンズ着脱指標	カメラにレンズを取り付けるときの指標です。	—
⑫ レンズマウントゴムリング	—	—
⑬ CPU 信号接点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。	—
⑭ 三脚座リング	—	詳しくは ➡ E
⑮ 吊り金具	ストラップを取り付けられます。	—
⑯ 三脚座リング回転位置指標（90˚）	装着したカメラを横位置や縦位置に回転させるときの指標です。	詳しくは ➡ E
⑰ 三脚座リング止めネジ	三脚座リングを固定するネジです。	
⑱ レンズ回転位置指標（90˚）	装着したカメラを横位置や縦位置に回転させるときの指標です。	
⑲ 組み込み式回転三脚座	このレンズを装着したカメラを三脚に取り付けるときに使います。	
⑳ フォーカスモード切り換えスイッチ	フォーカスモードを切り換えられます。	詳しくは ➡ A
㉑ フォーカス制限切り換えスイッチ	オートフォーカスでピント合わせを行う範囲を切り換えられます。 **FULL**：∞—2m の範囲でピント合わせが行えます。 **∞—6m**：ピント合わせを行う範囲を 6m 以上に制限します。撮影距離が 6m 以上の場合に、ピント合わせの時間を短縮できます。	—
㉒ 手ブレ補正スイッチ	手ブレ補正の機能を切り換えられます。 **OFF**：手ブレ補正を行いません。 **NORMAL**：シャッターボタンを半押しすると、手ブレ補正を開始します。手ブレ補正効果が高く、静止している被写体を撮影するときなどに適しています。 **SPORT**：シャッターボタンを半押しすると、手ブレ補正を開始します。スポーツなど動きの変化が激しい被写体を撮影する場合に適しています。	詳しくは ➡ C
㉓ フォーカス作動設定スイッチ	フォーカス作動ボタンを押したときの機能を、フォーカスロック、メモリーリコール、およびオートフォーカス作動のいずれかに設定できます。	詳しくは ➡ B
㉔ 電子音スイッチ	メモリーリコール操作時の電子音を鳴らすかどうかを切り換えられます。 ♪：電子音が鳴ります。 ⦸：電子音が鳴りません。	
㉕ メモリーセットボタン	メモリーリコール機能を使ってピントの位置を記憶させるときに使います。	
㉖ セキュリティースロット（盗難防止用セキュリティーワイヤー取り付け部）	市販の盗難防止用セキュリティーワイヤーを取り付けることができます。取り付け方はセキュリティーワイヤーの説明書をご覧ください。	—
㉗ フード	画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面を保護します。	詳しくは ➡ D
㉘ クランプノブ	フードをレンズに固定するために使います。	
㉙ レンズキャップ（リアキャップ）	—	—
㉚ レンズキャップ（フロントキャップ）	—	—

A ピント合わせの方法

撮影目的によって、下表のようなピント合わせが選択できます。カメラのフォーカスモードについては、カメラの説明書をご覧ください。

カメラのフォーカスモード	レンズのフォーカスモード切り換えスイッチ		
	A/M	M/A	M
AF	オートフォーカス（オート優先オートフォーカス）	オートフォーカス（マニュアル優先オートフォーカス）	マニュアルフォーカス（フォーカスエイド可）
MF	マニュアルフォーカス（フォーカスエイド可）		

M/A（マニュアル優先オートフォーカスモード）と
A/M（オート優先オートフォーカスモード）について
- **M/A**：フォーカスリングを回転させると、瞬時にマニュアルフォーカス撮影が行えます。
- **A/M**：フォーカスリングを回転させても、瞬時にはマニュアルフォーカスに切り換わりません。オートフォーカスを優先させたい時にご使用ください。

オートフォーカス撮影中のマニュアルフォーカスについて
オートフォーカス撮影中にマニュアルフォーカスに切り換えることができます。

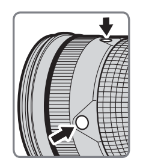
1 **レンズのフォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2 **カメラのシャッターボタンを半押ししたまま、またはカメラの AF-ON ボタンを押したまま、フォーカスリングを回転させる**
  - 再度オートフォーカスでピント合わせを行うには、もう一度カメラのシャッターボタンを半押しするか、カメラの AF-ON ボタンを押します。
  - レンズのフォーカス作動設定スイッチを［**AF-ON**］に設定しているときは、カメラの AF-ON ボタンの代わりにレンズのフォーカス作動ボタンを使うこともできます。

B フォーカス作動設定スイッチとフォーカス作動ボタンの使い方

フォーカス作動設定スイッチで、フォーカス作動ボタンの機能を次のように設定できます。

フォーカス作動設定スイッチ	フォーカス作動ボタンの機能
AF-L	フォーカスロック
MEMORY RECALL	メモリーリコール
AF-ON	オートフォーカス作動

- フォーカス作動ボタンは、4 個のうちいずれかを押すと機能します。
- フォーカス作動ボタンの位置を変更（回転）したい場合は、ニコンサービス機関へお問い合わせください。



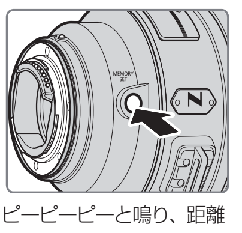
フォーカス作動設定スイッチを［AF-L］にセットした場合
フォーカス作動ボタンを押している間、ピントが固定されます。ピントを合わせたい被写体がいずれのフォーカスポイントにも入らないときや、オートフォーカスが苦手な被写体を撮影するときに便利です。

1 **フォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2 **フォーカス作動設定スイッチを［AF-L］にセットする**
3 **オートフォーカス中にフォーカス作動ボタンを押し、フォーカスをロックする**
  - フォーカス作動ボタンを押している間、ピントが固定されます。
  - フォーカスロックはカメラ側でも行えます。

フォーカス作動設定スイッチを［MEMORY RECALL］にセットした場合
レンズにピントの位置を記憶させて、瞬時に呼び出すことができます。決まったピント位置で頻繁に撮影する場合に便利です。メモリーリコールは、メモリーセットボタンを押したときと同じ焦点距離で使用してください。

ピント位置を記憶させる

1 **電子音スイッチを♪にセットする**
2 **被写体にピントを合わせる**
3 **メモリーセットボタンを押す**
  - ピント位置が正しく記憶されると、ピッと鳴ります。



  - ピント位置が正しく記憶されなかったときは、ピッピーピーピーと鳴り、距離目盛が左右に 10 回程度振れます。その場合は、もう一度ピント合わせを行ってから、メモリーセットボタンを押してピント位置を記憶させてください。
  - ピント位置の記憶は、フォーカスモードやフォーカス作動設定スイッチ等の設定にかかわらず可能です。
  - カメラの電源を OFF にしたり、レンズをカメラから取り外してもピント位置を記憶しています。

メモリーリコールを使って撮影する

1 **フォーカス作動設定スイッチを［MEMORY RECALL］にセットする**
2 **フォーカス作動ボタンを押し、ピピッと鳴ったら撮影する**
  - シャッターボタンを半押ししていても、フォーカス作動ボタンを押すと記憶させたピント位置にセットされます。
  - フォーカス作動ボタンは、シャッターがきれるまで押し続けてください。
  - フォーカス作動ボタンから指を離すと、通常のオートフォーカスまたはマニュアルフォーカスに戻ります。
  - メモリーセット時とは異なる焦点距離でメモリーリコールを行った場合、微妙にピント位置がずれることがあります（電子音スイッチを♪にセットしている場合は、警告音が鳴ります）。特に、メモリーセットした焦点距離よりもテレ側でメモリーリコールをするときに注意してください。

フォーカス作動設定スイッチを［AF-ON］にセットした場合
フォーカス作動ボタンを押している間、カメラが自動的に被写体にピントを合わせます。

1 **フォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2 **フォーカス作動設定スイッチを［AF-ON］にセットする**
3 **フォーカス作動ボタンを押してピント合わせを行う**
  - フォーカス作動ボタンを押している間はオートフォーカスが作動します。
  - オートフォーカス作動はカメラ側でも行えます。

フォーカス作動ボタンへの機能の割り当てについて
カメラでフォーカス作動ボタンを押したときの機能を割り当てる場合は、フォーカス作動設定スイッチを［**AF-L**］に設定してください。
- 割り当てられる機能と割り当ての方法については、カメラの説明書をご覧ください。

C 手ブレ補正機能

手ブレ補正機能を使用すると、使用しないときと比べて 4.0 段（NORMAL モード使用時）※シャッタースピードを遅くして撮影できるため、シャッタースピードの選択範囲が広がります。

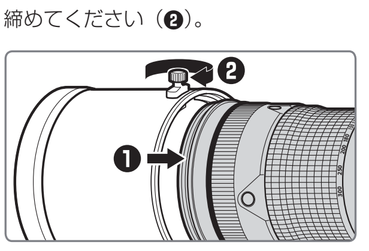
※ CIPA 規格準拠。ただし、FX フォーマット対応レンズは FX フォーマットデジタル一眼レフ使用時、DX レンズは DX フォーマットデジタル一眼レフ使用時。ズームレンズは最も望遠側で測定。

☑ **手ブレ補正使用時のご注意**
- シャッターボタンを半押し後、ファインダー像が安定してから撮影することをおすすめします。
- 手ブレ補正の原理上、シャッターレリーズ後にファインダー像がわずかに動くことがありますが、異常ではありません。
- 流し撮りには、NORMAL モードと SPORT モードのどちらも対応していますが、SPORT モードにすることをおすすめします。
- NORMAL モードまたは SPORT モードで流し撮りなどをしてカメラの向きを大きく変えた場合、流した方向の手ブレ補正は機能しません。例えば、横方向に流し撮りすると、縦方向の手ブレだけが補正されます。
- 手ブレ補正中にカメラの電源を OFF にしたり、レンズを取り外したりしないでください（その状態でレンズを振るとカタカタ音がすることがありますが、故障ではありません。カメラの電源スイッチを再度 ON にすれば、音は消えます）。
- 内蔵フラッシュ搭載のカメラで、内蔵フラッシュの充電中は、手ブレ補正は行いません。
- 三脚撮影時に NORMAL モードまたは SPORT モードにすると、三脚ブレを軽減します。ただし、三脚の種類や撮影条件により、OFF にした方がよい場合があります。
- 一脚を使用するときは、NORMAL モードまたは SPORT モードにすることをおすすめします。

D フードの取り付け方・取り外し方

フードをレンズに取り付けるには、フードとレンズの先端を図のように合わせてから（❶）、クランプノブをしっかり締めてください（❷）。

- フードが正しく取り付けられないと画像にケラレが生じますのでご注意ください。
- 収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。
- 取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。

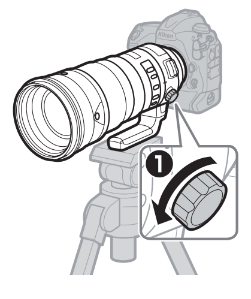


E 組み込み式回転三脚座の使い方

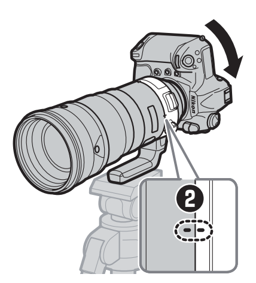
三脚を使用するときは、カメラ側ではなくレンズ側の組み込み式回転三脚座に取り付けてください。

カメラ位置の変更
三脚をレンズの組み込み式回転三脚座に取り付けた状態でも、カメラ位置を変更することができます。次の手順で行ってください。

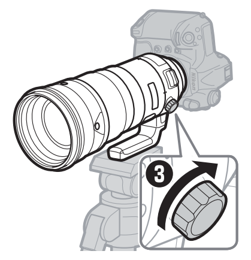
1 **レンズの三脚座リング止めネジを少し緩める（❶）**



2 **カメラ位置（縦 / 横）に応じてレンズ回転位置指標と三脚座リング回転位置指標を合わせる（❷）**
  - カメラのグリップを握った状態でカメラを回転させるときは、三脚に手がぶつからないようにご注意ください。



3 **三脚座リング止めネジを締めて固定する（❸）**



- 組み込み式回転三脚座を取り外したい場合は、ニコンサービス機関へお問い合わせください。

焦点距離について

焦点距離目盛の表示は、距離目盛を∞に合わせたときの焦点距離です。撮影距離が∞から短くなるにしたがって焦点距離は変化します。

被写界深度

プレビュー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写体の前後のピントが合う範囲（被写界深度）を確認できます。

絞り値について

- 絞り値は、カメラ側で設定してください。
- 絞り値によっては、連続撮影速度が低下する場合があります。

取り扱い上のご注意

- レンズをカメラに装着した状態で、カメラだけを持たないでください。カメラ（マウント部分）破損のおそれがありますので、必ずレンズも持ってください。
- フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- レンズをカメラに装着していないときは、必ずレンズキャップを取り付けてください。
- レンズを保管するときは、レンズ内部を保護するために太陽光のあたらない所に保管してください。
- レンズを水にぬらしたり、湿気の多い場所に置かないでください。部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- 火の近くなど、極端に温度が高くなるところに置かないでください。外装の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- 極端に温度差のある場所に急にレンズを持ち込むと、レンズ内外に水滴が生じ、故障の原因となります。レンズをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてからお使いください。
- レンズを傷から守るために、持ち運ぶときはレンズケースに入れることをおすすめします。
- 付属のレンズキャップ（フロントキャップ）は、折り曲げるとシワが発生しますが使用上の問題はありません。

レンズのお手入れ

- レンズ面を清掃する場合、通常はほこりを払う程度にしてください。
- 最前面のレンズ面（フッ素コートあり）
  - 指紋など油分を含む汚れがついたときは、柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーでレンズの中心から外周へ渦巻き状に拭いてください。
  - 汚れがひどいときは、少量の真水、無水アルコール（エタノール）、または市販のレンズクリーナーで湿らせた柔らかい布を使って軽く拭いてください。
  - フッ素コート加工されたレンズ面は、撥水性、撥油性が高いため、水滴状の拭き残りが生じることがあります。その場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- 最後面のレンズ面（フッ素コートなし）
  - 指紋など油分を含む汚れがついたときは、少量の無水アルコール（エタノール）や市販のレンズクリーナーで湿らせた柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外周へ渦巻き状に拭いてください。その場合、拭きムラや拭き残りがないように注意してください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、防虫剤のあるところも避けてください。

アクセサリー

付属アクセサリー

- レンズキャップ LC-K103（フロントキャップ）
- レンズキャップ LF-4（リアキャップ）
- レンズフード HK-41
- レンズケース CL-L2※
- ストラップ LN-2

※レンズケースには小型のケースが付属しています。レンズ収納時の緩衝材または小物入れとしてお使いください。

使用できるアクセサリー

AF-I/AF-S テレコンバーター TC-14E /TC-14E Ⅱ/TC-14E Ⅲ/TC-17E Ⅱ/TC-20E / TC-20E Ⅱ/TC-20E Ⅲ

仕様

型式	ニコン F マウント CPU 内蔵 E タイプ、AF-S レンズ
焦点距離	120mm—300mm
最大口径比	1：2.8
レンズ構成	19 群 25 枚（ED レンズ 1 枚、蛍石レンズ 2 枚、SR レンズ 1 枚、ナノクリスタルコートあり、アルネオコートあり、最前面のレンズ面にフッ素コートあり）
画角	20˚ 20′—8˚ 10′　（撮像範囲 FX） 13˚ 20′—5˚ 20′　（撮像範囲 DX）
焦点距離目盛	120、135、150、180、200、250、300mm
ズーミング	ズームリングによる回転式
フォーカシング形式	IF（インターナルフォーカス）方式
手ブレ補正	ボイスコイルモーター（VCM）によるレンズシフト方式
撮影距離目盛	∞〜 2.0m
最短撮影距離	撮像面から 2.0m（ズーム全域）
最大撮影倍率	0.16 倍
絞り羽根枚数	9 枚（円形絞り）
絞り方式	電磁絞りによる自動絞り
絞りの範囲	f/2.8—22
フォーカス制限切り換えスイッチ	FULL（∞〜 2.0m）と∞—6m の 2 段切り換え
アタッチメントサイズ	112mm（P=1.0mm）
寸法	約 128mm（最大径）× 303.5mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで）
質量	約 3250g

※製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

サービスとサポート

修理サービスのご案内

■ インターネットでのお申込み

ニコンイメージングジャパン修理センターで承ります。
下記のホームページからお申込みいただけます。
https://www.nikon-image.com/support/repair/

- **ニコン ピックアップサービスで発送する場合**
梱包資材のお届け・修理品のお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります（大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります）。
- **ご自身で発送する場合**
インターネットでお申込みいただいた後、お客様ご自身で修理品を梱包し、修理センターまで発送してください。

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター
〒 230-0052 横浜市鶴見区生麦 2-2-26　修理センターナビダイヤル 0570-02-8200
※修理センターでは、宅配便、郵送をお受けします。ご来所の方の受付はしておりません。

■ お電話でのお申込み

お電話でのお申込みの場合は、ニコンピックアップサービスをご利用いただけます。

ニコン ピックアップサービス専用 フリーダイヤル（ヤマト運輸にて承ります）
0120-02-8155
営業時間：9：00 〜 18：00（年末年始を除く毎日）

※上記フリーダイヤルは、ニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）にて承ります。修理内容に関するお問い合わせにはお答えできません。修理内容に関するお問い合わせは修理センターへお願いいたします。

■ サービスセンターでのお手続き

ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。

☑ **修理品をお預けいただく場合のご注意**
- ボディーキャップやレンズキャップが付属している製品の場合は、製品保護のため、装着してお預けください。
- 修理に必要と思われるもの以外の付属品は、ご自身で保管ください。
- カメラなどの修理では、受付や修理の過程で撮影データをやむを得ず消去する場合があります。大切なデータは必ずバックアップをお取りください。

修理に関するお問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター
修理センター ナビダイヤル
0570-02-8200
営業時間：9：30 〜 18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日）
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。
※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザショールーム　ナビダイヤル
0570-02-8080
ニコンプラザサービスセンター　ナビダイヤル
0570-02-8060
- 音声ガイダンスにしたがってご利用ください。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザの所在地、営業時間などについては、下記 URL をご覧ください。
https://www.nikon-image.com/support/showroom/

製品の使い方に関するお問い合わせ先

■ インターネットでのお問い合わせ
https://www.nikon-image.com/support/contact/

■ お電話でのお問い合わせ
ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
0570-02-8000
営業時間：9：30 〜 18：00（年末年始、夏期休業日等を除く毎日）
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。
- ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

お問い合わせ時のお願い
- おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「手順」、「現象（表示されたメッセージ）」、「発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどをメールでご案内いたします。

■ 製品登録方法
製品は、「ニコンイメージング会員」（無料）の「製品登録」ページからご登録いただけます。ニコンイメージング会員登録および製品登録は以下ニコンホームページからお手続きください。

ニコンイメージング会員のご案内
https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/

■ ニコンイメージング会員とは

登録製品に関するサポート情報・ニコン製品情報や、お得で便利な会員特典※などフォトライフをよりお楽しみいただくための会員サービスです。
※特典は登録製品ごとに異なります。

ご注意
- ご登録にはメールアドレスとインターネットに接続できる環境が必要です。
- 登録製品の製品番号（製品本体および保証書に記載）が必要です。
- 特典の内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

ニコンイメージングサポートページのご案内

https://www.nikon-image.com/support/

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

Tc 使用說明書

在使用本產品前，請仔細閱讀這些指南。您還需要查閱相機說明書。

注意：本鏡頭不支援 D2 系列、D1 系列、D200、D100、D90、D80、D70 系列、D60、D50、D40 系列以及 D3000 數碼單鏡反光相機和菲林單鏡反光相機。

安全須知

為防止您的財產受損或者您自己或他人受傷，在使用本產品之前，請全面閱讀 "安全須知"。

請妥善保管這些安全指南，以便本產品的所有使用者可隨時查閱。

⚠ **警告**：若不遵守標有該圖示的注意事項，可能會導致死亡或嚴重受傷。
⚠ **注意事項**：若不遵守標有該圖示的注意事項，可能會導致受傷或財產受損。

⚠ 警告

- **勿自行拆解或改裝本產品。**
  勿觸碰由於摔落或其他意外事故而外露的內部零件。
  若不遵守此注意事項，可能會導致觸電或其他傷害。
- **若發現任何不正常現象，如本產品冒煙、發熱或異味等，請立即斷開相機電源。**
  若在此情形下繼續使用，可能會導致起火、灼傷或其他傷害。
- **保持乾爽。**
  勿用濕手進行操作。
  若不遵守此注意事項，可能會導致起火或觸電。
- **勿在有丙烷氣、汽油或煙霧劑等易燃性粉塵或氣體的場所使用本產品。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致爆炸或火災。
- **勿透過鏡頭或相機直接觀看太陽或其他明亮光源。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致視覺損傷。
- **勿在兒童伸手可及之處保管本產品。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致受傷或產品故障。另外，請注意細小部件有導致窒息的危險。若兒童誤吞了本產品的任何部件，請立即尋求醫療協助。
- **勿將帶子纏繞在頸部。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致事故。
- **在溫度極高或極低的場所，勿用裸手直接接觸。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致灼傷或凍傷。

⚠ 注意事項

- **勿將鏡頭對準太陽或其他強光源。**
  若不遵守此注意事項，光線可能會透過鏡頭聚焦並引起火災或損壞產品的內部零件。拍攝逆光主體時，請不要讓太陽進入構圖範圍。因為當太陽靠近構圖範圍時，陽光可能透過鏡頭聚焦並引起火災。
- **勿將本產品長時間放置在極其高溫的地方，如封閉的車內或直射陽光下。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致起火或產品故障。
- **勿運送安裝了三腳架或類似配件的相機或鏡頭。**
  若不遵守此注意事項，可能會導致受傷或產品故障。

使用鏡頭

鏡頭部件：名稱和功能

請參見本頁面左邊的圖表。

① 橡膠手柄	—	—
② 對焦功能按鍵	按下可執行使用對焦功能選擇器所選的功能。	參見 B
③ 變焦環	旋轉可進行拉近或拉遠。 • 拍攝相片時，請在對焦前調整變焦。	—
④ 焦距尺	用於在鏡頭拉近或拉遠時判斷近似焦距。	—
⑤ 焦距標記		
⑥ 對焦環	旋轉可手動進行對焦。	參見 A
⑦ 對焦距離指示器	查看對焦距離（影像感應器和主體之間的近似距離）。 • 請注意，對焦距離指示器僅用作指南，可能無法準確顯示與主體的距離。並且，由於景深或其他因素的影響，相機在對焦於遠距離物體時可能不會顯示∞。	—
⑧ 對焦距離標記		
⑨ 鏡頭旋轉標記	將相機從風景方向旋轉到人像方向或從人像方向旋轉到風景方向時使用。	參見 E
⑩ 三腳架固定座旋轉標記		
⑪ 鏡頭接環標記	將鏡頭安裝至相機時使用。	—
⑫ 橡膠鏡頭接環密封墊	—	—
⑬ CPU 接點	用於將數據傳輸至相機或從相機中傳輸數據。	—
⑭ 三腳架固定環	—	參見 E
⑮ 吊帶孔	安裝吊帶時使用。	—
⑯ 三腳架固定座旋轉標記（90˚）	將相機從風景方向旋轉到人像方向或從人像方向旋轉到風景方向時使用。	參見 E
⑰ 三腳架固定環安裝螺絲	用於將三腳架固定環固定到位。	
⑱ 鏡頭旋轉標記（90˚）	將相機從風景方向旋轉到人像方向或從人像方向旋轉到風景方向時使用。	
⑲ 內置旋轉式三腳架固定座	相機固定於三腳架時使用。	
⑳ 對焦模式切換器	選擇對焦模式。	參見 A
㉑ 對焦限制切換器	選擇自動對焦範圍。 • **FULL**（全部）：選擇可對焦於位於 2 m 至 ∞ 之間任一距離處的主體。 • **∞-6m**：若主體總是位於至少 6 m 的距離處，選擇該選項可獲得更快的對焦。	—
㉒ 減震開關	請從以下減震設定中進行選擇： • **OFF**（關閉）：關閉減震。 • **NORMAL**（標準）：半按快門釋放按鍵時減震生效。適用於在拍攝靜止主體時增強減震。 • **SPORT**（運動）：半按快門釋放按鍵時減震生效。適用於拍攝運動員和其他正在進行迅速且不可預測運動的主體。	參見 C
㉓ 對焦功能選擇器	選擇對焦功能按鍵所執行的功能：對焦鎖定、記憶預設對焦或 **AF-ON**。	參見 B
㉔ 蜂鳴音開啓 / 關閉開關	蜂鳴音開啓 / 關閉開關可用於開啓或關閉記憶設定和記憶預設對焦操作過程中發出的蜂鳴音。 ♪：蜂鳴音開啓。 ⦸：蜂鳴音關閉。	
㉕ 記憶設定按鍵	儲存目前對焦位置。	
㉖ 安全插槽（用於防竊線）	第三方防竊線可連接至該插槽。有關詳情，請參見防竊線隨附的文件。	—
㉗ 鏡頭遮光罩	鏡頭遮光罩可保護鏡頭並阻擋可能導致眩光或鬼影的散射光線。	參見 D
㉘ 固定旋鈕	安裝鏡頭遮光罩時使用。	
㉙ 鏡頭蓋（後蓋）	—	—
㉚ 鏡頭蓋（前蓋）	—	—

A 對焦

所支援的對焦模式如下表所示（有關相機對焦模式的資訊，請參見相機說明書）。

相機對焦模式	鏡頭對焦模式切換器		
	A/M	M/A	M
AF	自動對焦（連手動優先）（AF 優先）	自動對焦（連手動優先）（手動優先）	帶有電子測距器的手動對焦
MF	帶有電子測距器的手動對焦		

A/M 和 M/A 模式
- **M/A**（**手動優先**）：透過旋轉鏡頭對焦環可迅速使手動對焦優先於自動對焦。
- **A/M**（**AF 優先**）：對焦環必須進一步旋轉才能使手動對焦優先於自動對焦，除此之外，其他與上述相同。選擇該選項可更依賴自動對焦。

自動對焦（連手動優先）
在自動對焦模式下使用手動對焦的步驟如下：

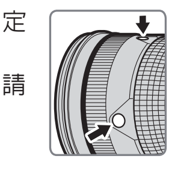
1 **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2 **持續半按相機快門釋放按鍵或持續按下相機 AF-ON 按鍵，同時旋轉對焦環。**
  - 若要使用自動對焦來重新對焦，請再次半按相機快門釋放按鍵或者再次按下相機 **AF-ON** 按鍵。
  - 若鏡頭對焦功能選擇器處於 **AF-ON** 位置，對焦時您可使用鏡頭對焦功能按鍵代替相機 **AF-ON** 按鍵。

B 對焦功能按鍵和選擇器

使用對焦功能選擇器可選擇指定給對焦功能按鍵的功能。

對焦功能選擇器	對焦功能按鍵
AF-L	對焦鎖定
MEMORY RECALL	記憶預設對焦
AF-ON	鏡頭 AF 啓動

- 按下 4 個對焦功能按鍵中的任意一個即可執行指定的功能。
- 若要將對焦功能按鍵移動（旋轉）至新的位置，請與尼康授權服務人員聯絡。



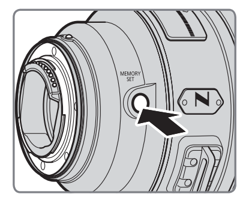
對焦鎖定（AF-L）
當使用對焦功能選擇器選擇了 **AF-L** 時，對焦將在按下對焦功能按鍵期間鎖定。您可在對焦後使用對焦鎖定重新構圖，或者當自動對焦無法對焦於所選主體時，則在對焦於相同距離的其他物體之後重新構圖。

1 **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2 **將對焦功能選擇器推至 AF-L**。
3 **鎖定對焦**。
  - 按下任一對焦功能按鍵即可鎖定對焦，按住則可保持鎖定。
  - 使用相機控制也可鎖定對焦。

記憶預設對焦
儲存和啓用常用鏡頭對焦位置。啓用已儲存的對焦位置之前，請先將鏡頭設為儲存該位置時有效的焦距。

儲存對焦位置

1 **將蜂鳴音開啓 / 關閉開關滑至 ♪**。
2 **對焦**。
3 **按下記憶設定按鍵**。
  - 操作成功時會發出蜂鳴音。
  - 若操作失敗，對焦距離指示器將會來回循環大約 10 次，並且鏡頭將會發出 1 聲短蜂鳴音，隨後發出 3 聲長蜂鳴音。請再次對焦並按下記憶設定按鍵以儲存對焦距離。
  - 無論對焦功能選擇器處於何種位置，您都可在任何對焦模式下進行該操作。
  - 若相機已關閉或鏡頭被取下，儲存的距離將不會刪除。



使用儲存的對焦位置

1 **將對焦功能選擇器推至 MEMORY RECALL**。
2 **當您聽到蜂鳴音時按下任一對焦功能按鍵並拍攝照片**。
  - 即使半按快門釋放按鍵，相機也會以儲存的距離進行對焦。
  - 請保持按下對焦功能按鍵直至拍攝完相片。
  - 釋放對焦功能按鍵時將恢復正常對焦。
  - 請注意，若目前焦距不同於儲存對焦位置時所選的值，對焦位置將與所儲存的值稍有不同（若蜂鳴音開啓 / 關閉開關位於 ♪ 位置，將發出一次警告蜂鳴音）。若焦距長於儲存對焦位置時所選的值，您需特別注意。

AF 啓動（AF-ON）
當對焦功能選擇器位於 **AF-ON** 位置時，您可按下鏡頭對焦功能按鍵以使用自動對焦進行對焦。

1 **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2 **將對焦功能選擇器推至 AF-ON**。
3 **對焦**。
  - 按下任一對焦功能按鍵使用自動對焦進行對焦。
  - 您也可使用相機控制進行對焦。

將功能指定給對焦功能按鍵
使用相機控制將功能指定給對焦功能按鍵之前，請先將對焦功能選擇器滑至 **AF-L**。
- 有關按鍵指定的資訊，請參見相機說明書。

C 減震（VR）

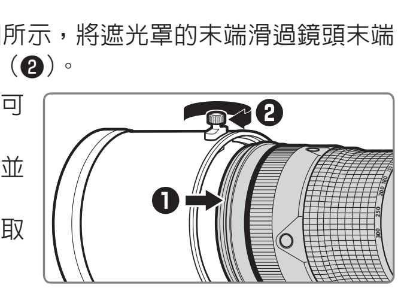
減震可減少相機震動所引起的模糊，從而使快門速度可比一般情況時最多降低 4.0 檔（**NORMAL**（標準）模式），同時增加可用快門速度的範圍。
注意：減震對快門速度的影響是根據 CIPA（Camera and Imaging Products Association；日本相機與影像產品協會）標準所測量。測量 FX 格式鏡頭時使用的是 FX 格式數碼相機，測量 DX 格式鏡頭時使用的是 DX 格式相機。變焦鏡頭是在最大變焦設定下進行的測量。

☑ **使用減震：注意事項**
- 使用減震時，請先半按快門釋放按鍵，待觀景器中的影像穩定之後再完全按下快門釋放按鍵。
- 當減震處於有效狀態時，釋放快門後，觀景器中的影像可能會輕微抖動。這並非故障。
- 搖攝時建議使用 **SPORT**（運動），但同時也支援 **NORMAL**（標準）。
- 在 **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）模式下，減震僅套用於非搖攝部分的動作（例如，若相機進行水平搖攝，減震將僅套用於垂直方向的震動）。
- 減震處於有效狀態時，請勿關閉相機，也不要取下鏡頭。若在減震處於有效狀態時切斷鏡頭電源，鏡頭在搖動時將可能發出嘎嘎聲。這並非故障，重新安裝鏡頭並開啓相機即可解決該問題。
- 若相機配備有內置閃光燈，閃光燈充電時減震將無法使用。
- **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）減震可在相機固定於三腳架時減少模糊。但是根據三腳架類型和拍攝條件的不同，選擇 **OFF**（關閉）可能會產生更好的效果。
- 相機固定於單腳架時建議使用 **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）。

D 安裝和取下鏡頭遮光罩

將遮光罩安裝至鏡頭時，如圖所示，將遮光罩的末端滑過鏡頭末端（❶），然後牢固擰緊固定旋鈕（❷）。

- 若未正確安裝好遮光罩，則可能會產生邊暈。
- 不使用時，可將遮光罩反轉並固定在鏡頭上。
- 以相反順序執行以上步驟可取下遮光罩。

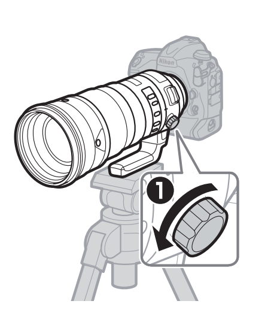


E 內置旋轉式三腳架固定座

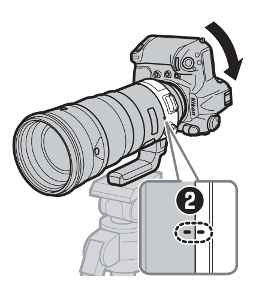
請將三腳架安裝至內置旋轉式三腳架固定座而不是相機。

旋轉相機
將三腳架安裝至內置旋轉式三腳架固定座而不是相機，這樣您可在安裝了三腳架時按照下文所述旋轉相機。

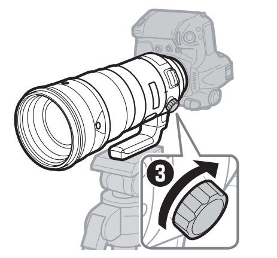
1 **擰鬆三腳架固定環安裝螺絲（❶）**。



2 **旋轉相機（❷）使鏡頭旋轉標記與所需拍攝方向（風景或人像）的三腳架固定座旋轉標記對齊**。
  - 旋轉相機時，您需注意不要讓持拿相機的手接觸到三腳架。



3 **擰緊三腳架固定環安裝螺絲（❸）**。



- 有關取下內置旋轉式三腳架固定座的資訊，請諮詢尼康授權服務代表。

焦距

焦距尺上所示的焦距為對焦距離設為無限遠（∞）時的焦距。焦距隨對焦距離的縮短而變化。

景深

使用相機的景深預覽功能可預覽景深。

光圈

- 請使用相機控制調整光圈。
- 在某些光圈下，每秒拍攝幅數可能會降低。

使用注意事項

- 持拿相機時必須支撐鏡頭，否則可能會損壞相機鏡頭接環。
- 拿起或持握鏡頭或相機時，切勿僅持拿鏡頭遮光罩。
- 保持 CPU 接點清潔。
- 若橡膠鏡頭接環密封墊損壞，請立即停止使用並將鏡頭送至尼康授權維修服務中心進行維修。
- 不使用鏡頭時，請重新蓋上鏡頭蓋。
- 為保護鏡頭內部，請將其存放在沒有陽光照射的地方。
- 請勿將鏡頭置於潮濕的地方或可能沾染濕氣的場所。內部機製生銹將導致無法挽回的損壞。
- 請勿將鏡頭靠近明火或置於其他過熱的場所。過熱可能會使強化塑膠表面部件受損或變形。
- 溫度的突變可能導致鏡頭內外部結露以致損壞。將鏡頭從溫暖的環境帶入寒冷的環境或從寒冷的環境帶入溫暖的環境之前，請先將其置於包內或塑膠盒中以緩和溫度的變化。
- 我們建議您在運輸過程中將鏡頭置於鏡頭袋中以保護其免受刮傷。
- 折疊隨附的鏡頭蓋（前蓋）會產生折痕，但這並不妨礙蓋子的使用。

鏡頭保養

- 一般情況下，清潔鏡頭的玻璃表面時去除灰塵即可。
- ***帶氟塗層的前部鏡片*** 可按照下文所述進行清潔。
  - 污點、指紋和其他油漬可使用一塊乾淨的軟棉布或鏡頭清潔紙進行清除；請以圓周運動方式從裡向外進行清潔。
  - 清除頑漬時，請使用一塊軟布稍微沾上少許蒸餾水、乙醇或鏡頭清潔劑輕輕擦拭。
  - 該操作中在拒水、拒油表面留下的滴狀痕跡可隨後使用一塊乾布去除。
- ***清潔非氟塗層的後部鏡片時***，請使用一塊乾淨的軟棉布或鏡頭清潔紙稍微沾上少許乙醇或鏡頭清潔劑去除污點、指紋和其他油漬。請以圓周運動方式從裡向外輕輕擦拭，注意不要留下污漬，也不要用手指觸碰鏡片。
- 切勿使用塗料稀釋劑或苯等有機溶劑清潔鏡頭。
- 若您將在較長時間內不使用鏡頭，請將其存放在陰涼乾爽的地方以防止發霉和生銹。切不可存放在直射陽光下，也不可與石腦油或樟腦丸一起存放。

配件

隨附配件

- LC-K103 鏡頭蓋（前蓋）
- LF-4 鏡頭蓋（後蓋）
- HK-41 鏡頭遮光罩
- CL-L2 鏡頭袋 *
- LN-2 吊帶

* 鏡頭套附帶一個輔助小包。小包可用作鏡頭的緩衝保護墊或存放小物體的口袋。

兼容的配件

AF-I/AF-S 增距鏡 TC-14E/TC-14E II/TC-14E III/TC-17E II/TC-20E/TC-20E II/TC-20E III

技術規格

類型	帶內置 CPU 和 F 接環的 E 型 AF-S 鏡頭
焦距	120 – 300 mm
最大光圈	f/2.8
鏡頭結構	19 組 25 片（包括 1 個 ED 鏡片、2 個螢石鏡片、1 個 SR 鏡片元件、帶納米結晶塗層和 ARNEO 塗層的鏡片以及 1 個帶氟塗層的前部鏡片）
畫角	• FX 格式：20˚ 20´ –8˚ 10´ • DX 格式：13˚ 20´ –5˚ 20´
焦距尺	以毫米為單位（120、135、150、180、200、250、300）
變焦	使用獨立變焦環的手動變焦
對焦系統	內部對焦系統
減震	使用音圈馬達（VCM）的鏡片移動
對焦距離指示器	2.0 m – ∞
最短對焦距離	2.0 m（至焦平面，所有變焦位置）
最大重現比率	0.16 倍
光圈葉片	9 片（圓形光圈孔）
光圈	自動電子光圈控制
光圈範圍	f/2.8 – 22
對焦限制切換器	兩段位置：FULL（全部）（∞ – 2.0 m）和 ∞ – 6 m
濾鏡接口大小	112 mm（P = 1.0 mm）
尺寸	約 128 mm（最大直徑）× 303.5 mm（從相機鏡頭接環邊緣開始的距離）
重量	約 3250 g

尼康公司保留可隨時更改本產品的外觀、技術規格和效能的權利，而無須事先通知。

Nikon

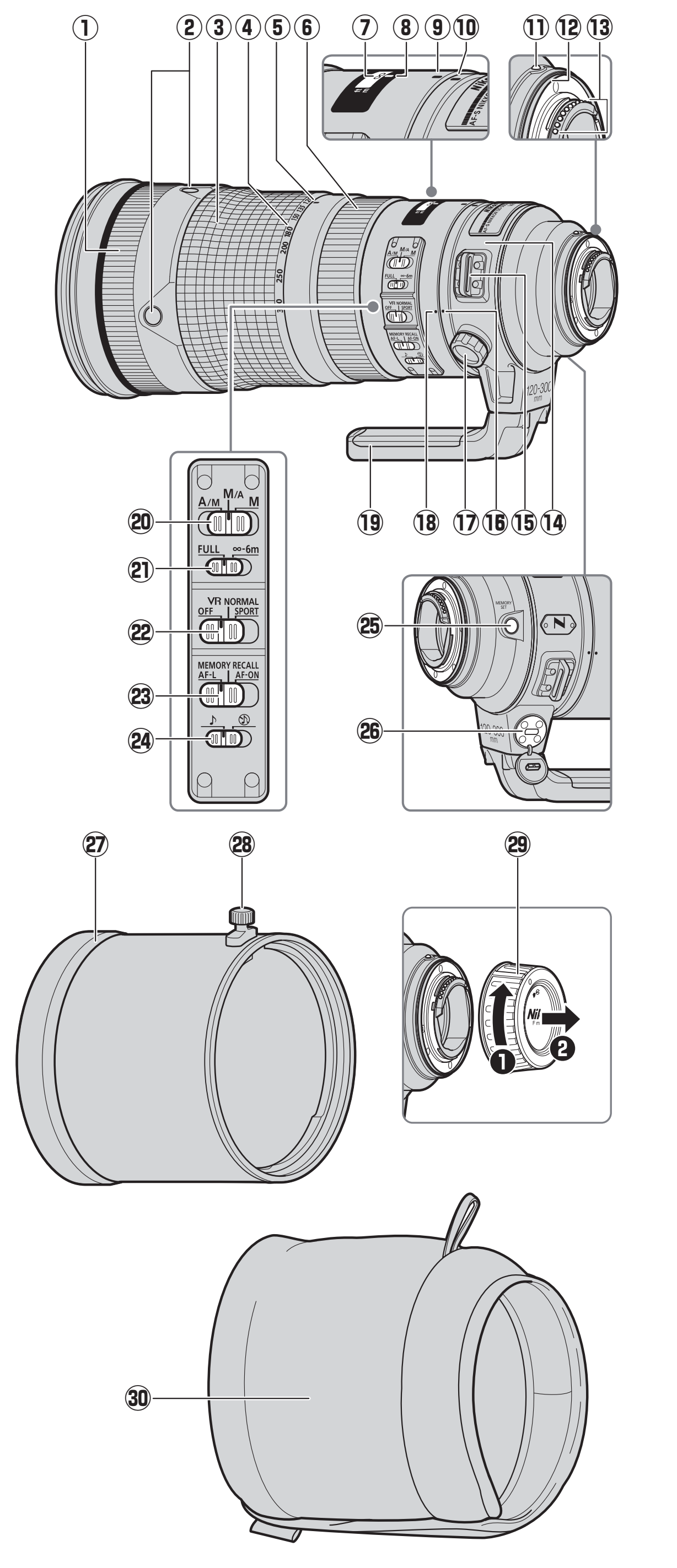
NIKKOR

AF-S NIKKOR 120-300mm f/2.8E FL ED SR VR

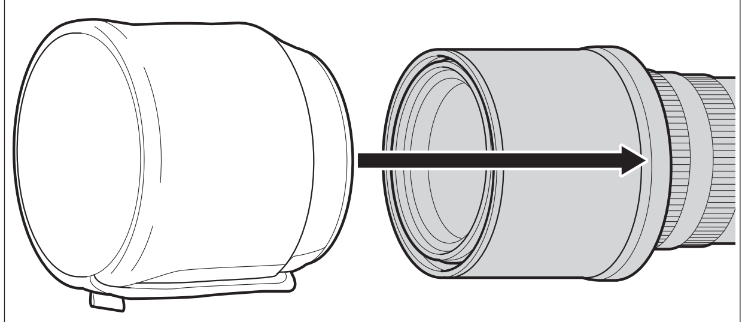
Sc 使用说明书
Jp 使用説明書
Tc 使用說明書

NIKON CORPORATION

CE



安装镜头盖（前盖）



☑ 運輸鏡頭

運輸鏡頭或者運輸安裝有鏡頭的相機之前，請務必先蓋上鏡頭蓋。

Sc 使用说明书

保留备用

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本使用说明书。您还需要查阅照相机说明书。

注意：本镜头不支持D2系列、D1系列、D200、D100、D90、D80、D70系列、D60、D50、D40系列以及D3000数码单镜反光照相机和胶卷单镜反光照相机。

安全须知

为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。

请在阅读之后妥善保管本使用说明书，以便随时查阅。

⚠ **警告** **表示“有可能造成人员死亡或负重伤的内容”。**
⚠ **注意** **表示“有可能造成人员负轻伤或财产损失的内容”。**

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作以分类。

⊘ **表示不允许进行的行为。**
❗ **表示必须进行的行为。**

⚠ 警告

⊘ 禁止拆解	**切勿自行拆解、修理或改装。** **当产品由于跌落等原因而破损使得内部外露时，切勿触碰外露部分。** 否则将导致触电或受伤。
❗ 执行	**当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻切断照相机电源。** 若放任不管，将导致起火或烫伤。
⊘ 禁止	**切勿使产品被水淋湿。** **切勿用湿手触碰产品。** 否则将导致触电或起火。
⊘ 禁止	**切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。** 若在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将导致爆炸或火灾。
⊘ 禁止	**切勿使用镜头或照相机直接观看太阳或强光。** 否则将导致失明或视觉损伤。
⊘ 禁止	**切勿在婴幼儿伸手可及之处进行保管。** 否则将导致故障或受伤。若误吞细小部件，将会对身体造成伤害。万一意外吞入口中，请立即接受医生诊疗。
⊘ 禁止	**切勿将带子等缠绕在颈部。** 否则将会造成事故。
⊘ 禁止	**在高温环境或低温环境中，切勿直接接触产品。** 否则将可能导致烫伤、低温烫伤或冻伤。

⚠ 注意

⊘ 禁止	**切勿将镜头对着太阳或强光。** 否则将有可能聚光，使内部零件破损或导致起火。进行背光拍摄时，请使太阳充分偏离视角。若仅使太阳稍微偏离视角，也可能导致起火。
⊘ 禁止	**切勿放置于夏天封闭的车内或直射阳光下等高温环境中。** 否则将导致故障或起火。
⊘ 禁止	**切勿移动安装有照相机或镜头的三脚架。** 否则将导致故障或受伤。

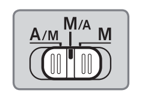
使用镜头

镜头部件：名称和功能

请参阅本页面左边的图表。

① 橡胶手柄	—	—
② 对焦功能按钮	按下可执行使用对焦功能选择器所选的功能。	*参阅* **B**
③ 变焦环	旋转可进行放大或缩小。 • 拍摄照片时，请在对焦前调整变焦。	—
④ 焦距刻度	用于在镜头放大或缩小时判断近似焦距。	—
⑤ 焦距标记		
⑥ 对焦环	旋转可手动进行对焦。	*参阅* **A**
⑦ 对焦距离指示	查看对焦距离（影像传感器和拍摄对象之间的近似距离）。 • 请注意，对焦距离指示仅可用作参考，可能无法准确显示离拍摄对象的距离。并且，由于景深或其他因素的影响，照相机在对焦于远距离物体时可能不会显示∞。	—
⑧ 对焦距离标记		
⑨ 镜头旋转标记	将照相机从风景方向旋转到人像方向或从人像方向旋转到风景方向时使用。	*参阅* **E**
⑩ 三脚架固定座旋转标记		
⑪ 镜头安装标记	将镜头安装至照相机时使用。	—
⑫ 镜头卡口橡胶垫圈	—	—
⑬ CPU接点	用于将数据传送至照相机或从照相机中传送数据。	—
⑭ 三脚架固定座环	—	*参阅* **E**
⑮ 吊带孔	安装吊带时使用。	—
⑯ 三脚架固定座旋转标记（90°）	将照相机从风景方向旋转到人像方向或从人像方向旋转到风景方向时使用。	*参阅* **E**
⑰ 三脚架固定座环安装齿圈	用于将三脚架固定座环固定到位。	
⑱ 镜头旋转标记（90°）	将照相机从风景方向旋转到人像方向或从人像方向旋转到风景方向时使用。	
⑲ 内置旋转式三脚架固定座	照相机固定于三脚架时使用。	
⑳ 对焦模式切换器	选择对焦模式。	*参阅* **A**
㉑ 对焦限制切换器	选择自动对焦范围。 • **FULL（全部）**：选择可对焦于位于2m至∞之间任一距离处的拍摄对象。 • **∞-6m**：若拍摄对象总是位于至少6m的距离处，选择该选项可获得更快的对焦。	—
㉒ 减震开关	请从以下减震设定中进行选择： • **OFF（关闭）**：关闭减震。 • **NORMAL（标准）**：半按快门释放按钮时减震生效。适用于在拍摄静止拍摄对象时增强减震。 • **SPORT（运动）**：半按快门释放按钮时减震生效。适用于拍摄运动员和其他正在进行迅速且不可预测运动的拍摄对象。	*参阅* **C**
㉓ 对焦功能选择器	选择对焦功能按钮所执行的功能：对焦锁定、调用记忆或**AF-ON**。	*参阅* **B**
㉔ 蜂鸣音开启/关闭开关	蜂鸣音开启/关闭开关可用于开启或关闭记忆设定和调用记忆操作过程中发出的蜂鸣音。 ♪：蜂鸣音开启。 🔇：蜂鸣音关闭。	
㉕ 记忆设定按钮	保存当前对焦位置。	
㉖ 安全插槽（用于防盗线）	第三方防盗线可连接至该插槽。有关详细信息，请参阅防盗线随附的文档。	—
㉗ 镜头遮光罩	镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致杂光或鬼影的散射光线。	*参阅* **D**
㉘ 固定旋钮	安装镜头遮光罩时使用。	
㉙ 镜头盖（后盖）	—	—
㉚ 镜头盖（前盖）	—	—

A 对焦



所支持的对焦模式如下表所示（有关照相机对焦模式的信息，请参阅照相机的说明书）。

照相机对焦模式	镜头对焦模式切换器		
	A/M	M/A	M
AF	手动优先的自动对焦（AF优先）	手动优先的自动对焦（手动优先）	带有电子测距仪的手动对焦
MF	带有电子测距仪的手动对焦		

A/M和M/A模式

- **M/A（手动优先）**：通过旋转镜头对焦环可迅速使手动对焦优先于自动对焦。
- **A/M（AF优先）**：对焦环必须更进一步旋转才能使手动对焦优先于自动对焦，除此之外，其他与上述相同。选择该选项可更依赖自动对焦。

手动优先的自动对焦

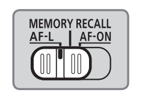
在自动对焦模式下使用手动对焦的步骤如下：

1 **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**

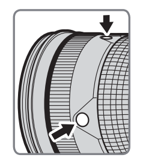
2 **持续半按照相机快门释放按钮或持续按下照相机AF-ON按钮，同时旋转对焦环。**
  - 若要使用自动对焦来重新对焦，请再次半按照相机快门释放按钮或者再次按下照相机**AF-ON**按钮。
  - 若镜头对焦功能选择器处于**AF-ON**位置，对焦时您可使用镜头对焦功能按钮代替照相机**AF-ON**按钮。

B 对焦功能按钮和选择器

使用对焦功能选择器可指定对焦功能按钮的功能。



对焦功能选择器	对焦功能按钮
AF-L	对焦锁定
MEMORY RECALL	调用记忆
AF-ON	镜头AF启用



- 按下4个对焦功能按钮中的任意一个即可执行指定的功能。
- 若要将对焦功能按钮移动（旋转）至新的位置，请与尼康售后服务中心或尼康特约维修店联系。

对焦锁定（AF-L）

当使用对焦功能选择器选择了**AF-L**时，对焦将在按下对焦功能按钮期间锁定。您可在对焦后使用对焦锁定重新构图，或者当自动对焦无法对焦于所选拍摄对象时，则在对焦于相同距离的其他物体之后重新构图。

1 **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**

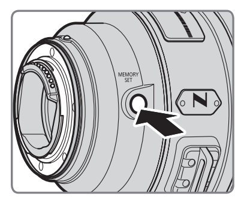
2 **将对焦功能选择器推至AF-L。**

3 **锁定对焦。**
  - 按下任一对焦功能按钮即可锁定对焦，按住则可保持锁定。
  - 使用照相机控制也可锁定对焦。

调用记忆

保存和启用常用镜头对焦位置。启用已保存的对焦位置之前，请先将镜头设为保存该位置时有效的焦距。

保存对焦位置



1 **将蜂鸣音开启/关闭开关滑至♪。**

2 **对焦。**

3 **按下记忆设定按钮。**
  - 操作成功时会发出蜂鸣音。
  - 若操作失败，对焦距离指示将会来回循环大约10次，并且镜头将会发出1声短蜂鸣音，随后发出3声长蜂鸣音。请再次对焦并按下记忆设定按钮以保存对焦距离。
  - 无论对焦功能选择器处于何种位置，您都可在任何对焦模式下进行该操作。
  - 若照相机已关闭或镜头被取下，保存的距离将不会删除。

使用保存的对焦位置

1 **将对焦功能选择器推至MEMORY RECALL。**

2 **当您听到蜂鸣音时按下任一对焦功能按钮并拍摄照片。**
  - 即使半按快门释放按钮，照相机也会以保存的距离进行对焦。
  - 请保持按下对焦功能按钮直至拍摄完照片。
  - 释放对焦功能按钮时将恢复通常对焦。
  - 请注意，若当前焦距不同于保存对焦位置时所选的值，对焦位置将与所保存的值稍有不同（若蜂鸣音开启/关闭开关位于♪位置，将发出一次警告蜂鸣音）。若焦距长于保存对焦位置时所选的值，您需特别注意。

AF启用（AF-ON）

当对焦功能选择器位于**AF-ON**位置时，您可按下镜头对焦功能按钮以使用自动对焦进行对焦。

1 **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**

2 **将对焦功能选择器推至AF-ON。**

3 **对焦。**
  - 按下任一对焦功能按钮使用自动对焦进行对焦。
  - 您也可利用照相机控制进行对焦。

> **将功能指定给对焦功能按钮**
>
> 使用照相机控制将功能指定给对焦功能按钮之前，请先将对焦功能选择器滑至AF-L。
>
> - 有关按钮指定的信息，请参阅照相机的说明书。

C 减震（VR）

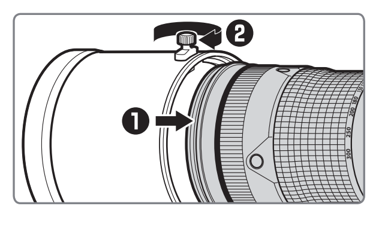
减震可减少照相机震动所引起的模糊，从而使快门速度可比一般情况时最多降低4.0档（**NORMAL**（标准）模式），同时增加可用快门速度的范围。

注意：减震对快门速度的影响是根据日本国际相机影像器材工业协会（CIPA）标准所测量。测量FX格式镜头时使用的是FX格式数码照相机，测量DX格式镜头时使用的是DX格式照相机。变焦镜头是在最大变焦设定下进行的测量。

> **☑ 使用减震：注意事项**
>
> - 使用减震时，请先半按快门释放按钮，待取景器中的图像稳定之后再完全按下快门释放按钮。
> - 当减震处于有效状态时，释放快门后，取景器中的图像可能会轻微抖动。这并非故障。
> - 转动照相机进行拍摄时推荐使用**SPORT**（运动），但同时也支持**NORMAL**（标准）。
> - 在**NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）模式下，减震仅应用于非转动部分的动作（例如，若照相机进行水平转动，减震将仅应用于垂直方向的震动）。
> - 减震处于有效状态时，请勿关闭照相机，也不要取下镜头。若在减震处于有效状态时切断镜头电源，镜头在摇动时将可能发出嘎嘎声。这并非故障，重新安装镜头并开启照相机即可解决该问题。
> - 若照相机配备有内置闪光灯，闪光灯充电时减震将无法使用。
> - **NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）减震可在照相机固定于三脚架时减少模糊。但是根据三脚架类型和拍摄环境的不同，选择**OFF**（关闭）可能会产生更好的效果。
> - 照相机固定于单脚架时推荐使用**NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）。

D 安装和取下镜头遮光罩

将遮光罩安装至镜头时，如图所示，将遮光罩的末端滑过镜头末端（❶），然后牢固拧紧固定旋钮（❷）。



- 若未正确安装好遮光罩，则可能会产生渐晕。
- 不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。
- 以相反顺序执行以上步骤可取下遮光罩。

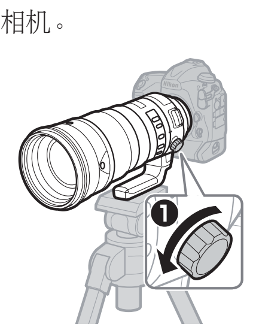
E 内置旋转式三脚架固定座

请将三脚架安装至内置旋转式三脚架固定座而不是照相机。

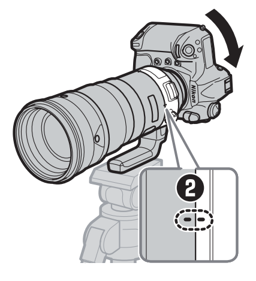
旋转照相机

将三脚架安装至内置旋转式三脚架固定座而不是照相机，这样您可在安装了三脚架时按照下文所述旋转照相机。

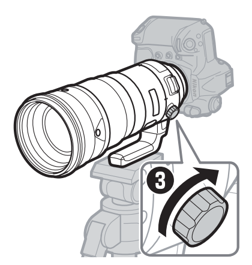
1 拧松三脚架固定座环安装齿圈（❶）。



2 旋转照相机（❷）使镜头旋转标记与所需拍摄方向（风景或人像）的三脚架固定座旋转标记对齐。
  - 旋转照相机时，您需注意不要让持拿照相机的手接触到三脚架。



3 拧紧三脚架固定座环安装齿圈（❸）。



- 有关取下内置旋转式三脚架固定座的信息，请咨询尼康售后服务中心或尼康特约维修店。

焦距

焦距刻度上所示的焦距为对焦距离设为无穷远（∞）时的焦距。焦距随对焦距离的缩短而变化。

景深

使用照相机的景深预览功能可预览景深。

光圈

- 请使用照相机控制调整光圈。
- 在某些光圈下，每秒幅数可能会降低。

使用注意事项

- 持拿照相机时必须支撑镜头，否则可能会损坏照相机镜头卡口。
- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头遮光罩。
- 保持CPU接点清洁。
- 若镜头卡口橡胶垫圈损坏，请立即停止使用并将镜头送至尼康售后服务中心或尼康特约维修店进行维修。
- 不使用镜头时，请重新盖上镜头盖。
- 为保护镜头内部，请将其存放在没有阳光照射的地方。
- 切勿将镜头置于潮湿的地方或可能沾染湿气的场所。内部装置生锈将导致无法挽回的损坏。
- 切勿将镜头靠近明火或置于其他过热的场所。过热可能会使强化塑料表面部件受损或变形。
- 温度的突变可能导致镜头内外部结露以致损坏。将镜头从温暖的环境带入寒冷的环境或从寒冷的环境带入温暖的环境之前，请先将其置于包内或塑料盒中以缓和温度的变化。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。
- 折叠附送的镜头盖（前盖）会产生折痕，但这并不妨碍盖子的使用。

镜头保养

- 一般情况下，清洁镜头的玻璃表面时去除灰尘即可。
- ***带氟涂层的前部镜片*** 可按照下文所述进行清洁。
  - 污点、指纹和其他油渍可使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸进行清除；请以圆周运动方式从里向外进行清洁。
  - 清除顽渍时，请使用一块软布稍微沾上少许蒸馏水、乙醇或镜头清洁剂轻轻擦拭。
  - 该操作中在拒水、拒油表面留下的滴状痕迹可随后使用一块干布去除。
- ***清洁非氟涂层的后部镜片时，*** 请使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸稍微沾上少许乙醇或镜头清洁剂去除污点、指纹和其他油渍。请以圆周运动方式从里向外轻轻擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰镜片。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 若您将在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下，也不可与石脑油或樟脑丸一起存放。

配件

随附配件

- 镜头盖 LC-K103（前盖）
- 镜头盖 LF-4（后盖）
- 镜头遮光罩 HK-41
- 镜头包布 CL-L2 *
- 吊带 LN-2

* 镜头包附带一个辅助小包。小包可用作镜头的缓冲保护垫或存放小物件的口袋。

兼容的配件

AF-I/AF-S望远倍率镜TC-14E/TC-14E II/TC-14E III/TC-17E II/TC-20E/TC-20E II/TC-20E III

技术规格

类型	带内置CPU和F卡口的E型AF-S镜头
焦距	120–300mm
最大光圈	f/2.8
镜头结构	19组25片（包括1枚低色散（ED）镜片、2枚萤石镜片、1枚蓝光高折射（SR）镜片、带纳米结晶涂层和抗反射高清涂层的镜片以及1枚带氟涂层的前部镜片）
视角	• FX格式：20° 20′ –8° 10′ • DX格式：13° 20′ –5° 20′
焦距刻度	以毫米为单位（120、135、150、180、200、250、300）
变焦	使用独立变焦环的手动变焦
对焦系统	内部对焦系统
减震	使用音圈马达（VCM）的镜头位移
对焦距离指示	2.0m–∞
最近对焦距离	约2.0m（至焦平面，所有变焦位置）
最大复制比率	约0.16倍
光圈叶片	9片（圆形光圈孔）
光圈	自动电子光圈控制
光圈范围	f/2.8–22
对焦限制切换器	两段位置：FULL（全部）（∞–2.0m）和∞–6m
滤镜附件尺寸	112mm（P＝1.0mm）
尺寸	约128mm（最大直径）×303.5mm（从照相机镜头卡口边缘开始的距离）
重量	约3250g

尼康公司保留可随时更改本产品的外观、技术规格和性能的权利。

产品中有害物质的名称及含量

标志	部件名称	有害物质					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
⑩	外壳	○	○	○	○	○	○
	机械元件	×	○	○	○	○	○
	光学元件	○	○	○	○	○	○
	电子元件	×	○	○	○	○	○

本表格依据SJ/T11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于 有害物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市蒙自路757号歌斐中心12楼01-07室 邮编：200023）
尼康客户支持中心服务热线：400-820-1665
（周一至周日9:00–18:00，除夕下午休息）
尼康官方网站：https://www.nikon.com.cn/

在日本印刷
出版日期：2020年1月1日

© 2019 Nikon Corporation